

# 会員のひろば

題字：森 和恵

◇18歳選挙権実施について、授業の中で、今の平和を、70年続いた憲法を改悪して、戦争が出来る国にするのか、を勉強してもらいたい。

各学校の授業に参加して生徒たちの実情を聞いてくるのは大変よいと思います。

(富岡市・藤井幸一)

◇「子どもの貧困」の実態と支援体制の取り組み、

高崎北高校の政経授業のレポート、教育実習「現代社会」の研究授業等々、とてもよい企画。リアルな現場の状況がみごとに書いて、感心し、勉強になりました。他の内容もみなどれをとってても力強いパワーをもった充実したものでした。「フォーラム」すばらしいです！

闇に葬られているものの一つ「ア31部隊」を全国縦断カンタータ「悪魔の飽食」人権と不戦のコンサートとしてコースに参加。11月8日(日)群馬公演にむかってがんばっています。

今年は、4年に一度の公立中学校の教科書採択の年とのことで、展示会に出かけてきました。

(8月末採択決定) 「育鵬社」の歴史と公民の教科書を他と比べて、あまりの右よりに愕然、大阪など採択するところが徐々に増加中との新聞報道、着々と「真実」はヤミの中へ……。怖いです。

(高崎市・小貫紘子)

◇「育ちと学び」25号の10ページ左下」でも、やはり生徒自身が授業で政治経済を面白く感じ、好きになることが一番。受験成績の向上にもつながるみたい。」と実感しているところがあった。「日本の若者の投票率はなぜ低いのか」の記事がよい。

(高崎市・篠原八一)

◇白鳥先生のお話・経験は私たち(民医連)が実践しようとしている構想にピッタリ。来月、医療生協の理事全員で彼の話をきいて実践開始する事になります。

(玉村町・深澤尚伊)

◇かわいいアカシヨウビンの絵を添えてくれてありがとうございます。

本物をいつか

見られるのが楽しみです。



11/4~18 エイムズ唯子さん、クリスさんに会いにアリソナへ行きます。妻と平野和弘さんもいっしょです。ロサンゼルスからレンタカーで Sedona へ向かうつもり。どんな景色が待っているか。

(十日町市・船橋聖一)

◇ナバホ自治区で特別支援を必要とする高校生を教えるという立場になってから、まだ1ヶ月と日は浅いものの、見捨てず育てるといふことについて、これまで以上に考えさせられています。彼らは、数学の遅れが著しく、通常学級のペースについていくのはほぼ無理。授業中は、どうすればうまく切り抜けられるかに汲々としていることでしょうか。

私の部屋に来る35分は、等身大でいられるつかの間の時間ですが、彼らが「認めてほしい」自分の姿はいろいろ。机の上につっぱびしていたり、トイレに行きたい！とわがままを言ってみたり、携帯をしまいなさいと言われてフクしてみたり。内心凹みつつも、「寝ている」ボーズの生徒の耳が、ダンボになっていると確信できるのは、年の功でしょう。7人の生徒の日々の反応に一喜一憂しながら、甘やかさず、かつ、温かくありがたいと試行錯誤中です。

(USAアリソナ州・エイムズ唯子)